

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

<b>事業名</b>	地域情報通信基盤整備推進交付金				
<b>事業の概要</b>	事業完了日	平成23年3月25日			
	総事業費	1,407,664,650			
	交付金額	449,543,000			
	整備対象地域	つるぎ町全域			
	事業の内容	徳島県美馬郡つるぎ町全域にベストエフォートで100Mbpsのブロードバンドサービスを展開するため、FTTH方式で光ファイバーを整備する。その回線を使用し同時に域内電話機能を備えたIP電話も整備する。本整備により、ブロードバンド・ゼロ地域の解消ができると同時に、域内電話サービスによりブロードバンドサービス未加入世帯も含めた住民間交流の更なる促進を図る。サービス利用時のオプションサービスとして、地上放送波等の再送信サービスを行い、アンテナ直接受信の地域で、アナログ放送は受信できたがデジタル放送は受信できない新たな難視聴地域を解消するものである。			
<b>BB</b>	サービス開始日	平成23年4月1日			
	サービス形態	公設民営(IRU契約)			
	契約先	西日本電信電話株式会社			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	H23年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	4,800	4,800	4,800	4,500
	加入世帯数	3,928	4,419	3,889	3,587
	加入率(%)	82	92	81	80
<b>CATV</b>	サービス開始日	平成23年4月1日			
	サービス形態	公設民営(IRU契約)			
	契約先	西日本電信電話株式会社			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	H23年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	4,800	4,800	4,800	4,500
	加入世帯数	500	500	893	1,109
	加入率(%)	10	10	19	25
<b>評価及び課題</b>	徳島県西部は全国でも有数の高齢地域である。住宅が点在し、近所との距離が遠い山間地域では、高齢者がお互いに現在の状況を確認する手段として、IP電話は非常に有効である。域内無料であることから、毎朝夕にお互いの健康状態を確認するために電話を利用する世帯も多い。また、インターネットを使った特産品である半田そうめんの販売や子供服などの通信販売などにも使われている。				
<b>今後の取組及び方向性</b>	既に設置済みの告知端末を使い、町内全域にコミュニティー放送を開始予定。また、河川沿いにカメラを設置し防災状況の確認を行う。				